



市報

ちぐまや

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
 koho@city.yamaguchi.lg.jp

4月から下水道使用料が変わりましたその1
行政改革への道しるべ
P.4
P.2

地域で
輝くひと
都濃建一さん
中原中也生誕百年祭
2007 実行委員会

2007 **5.1**
May
No.38

「詳しくは15ページ」

4月から
下水道使用料が
変わりました
その1

ぼくたち
わたしたちが

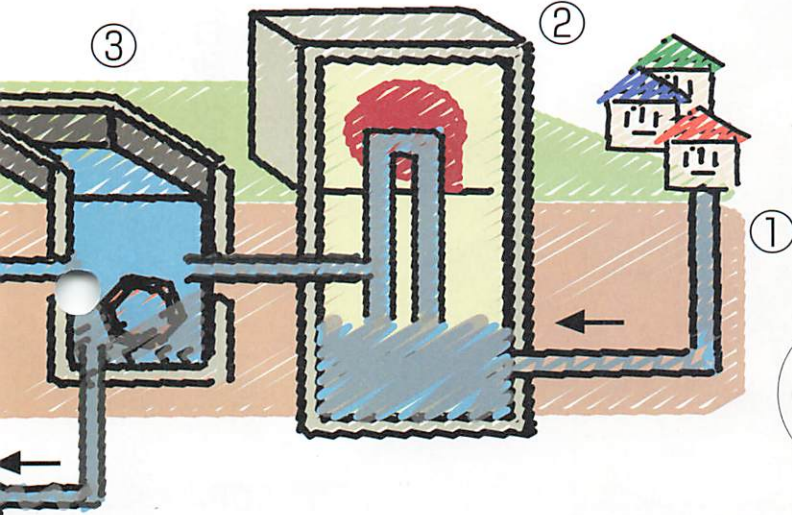
使った
水
のゆくえ

4月から下水道の使用料が改定されました。今回から3回にわたり、国民文化祭の山口市の人気キャラクター「やーくん」「まーちゃん」「ぐっち」と一緒に、下水道について考えていきます。第1回目は、やーくんたちが、処理場を見学して、市の職員から下水道の仕組みを教えてくださいました。

汚れた水がきれいになるまで

ぼくたちが使った汚れた水は、どうやってきれいになるの？

- ① 汚水管：家庭から出る汚れた水は、地下に埋められた汚水管(汚れた水の通る管)を通って、下水処理場に運ばれます。
- ② 沈砂池：汚水管から流れてきた水をスクリーンに通して、大きなゴミや砂を取り除きます。
- ③ 最初沈殿池：汚れた水をゆっくり流し、小さな汚れを沈めます。



市の職員

下水道のことなら、何でも聞いてね



Q

山口市では、どれぐらいの量の汚水が処理されているの？
次の枠を見てごらん。

- 1カ月当たりの汚水処理量
汚水処理量…131万 5,584 立方メートル
→東京ドーム1個(124万立方メートル)より多い!
- 汚水を処理するための費用を一般家庭(大人2人、子ども1人と仮定)に置き換えると
1カ月当たりの平均使用水量…22立方メートル
→家庭のお風呂に入る水(0.2立方メートル)110杯分
22立方メートルの汚水の処理に掛かる費用…5,341円…⑦
22立方メートル分の下水道使用料…2,961円…①
→公費の負担額
5,341円…⑦ - 2,961円…① = 2,380円



やーくん

わたしたちが調べてきたよ。

まーちゃん

Q

雨の水と汚れた水の処理の仕方
ところで、雨の水はどのようにしているの？

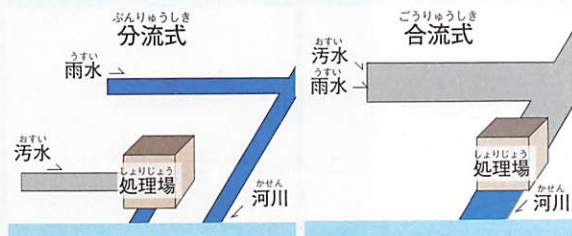
そうですね、雨の水と家庭などで汚れた水は、2つの方法で、集めていっているんだ。1つ目は、雨の水と汚れた水を1つの管で、集めてから処理し、川に流す「合流式下水道」。

もう1つは、それぞれを別の管で集め、雨の水は直接川へ流す「分流式下水道」だよ。

山口市は、どうやって集めているの？

現在、市内のほとんどの地域で「分流式下水道」を採用しているんだ。小郡には「合流式下水道」の所もあるんだよ。

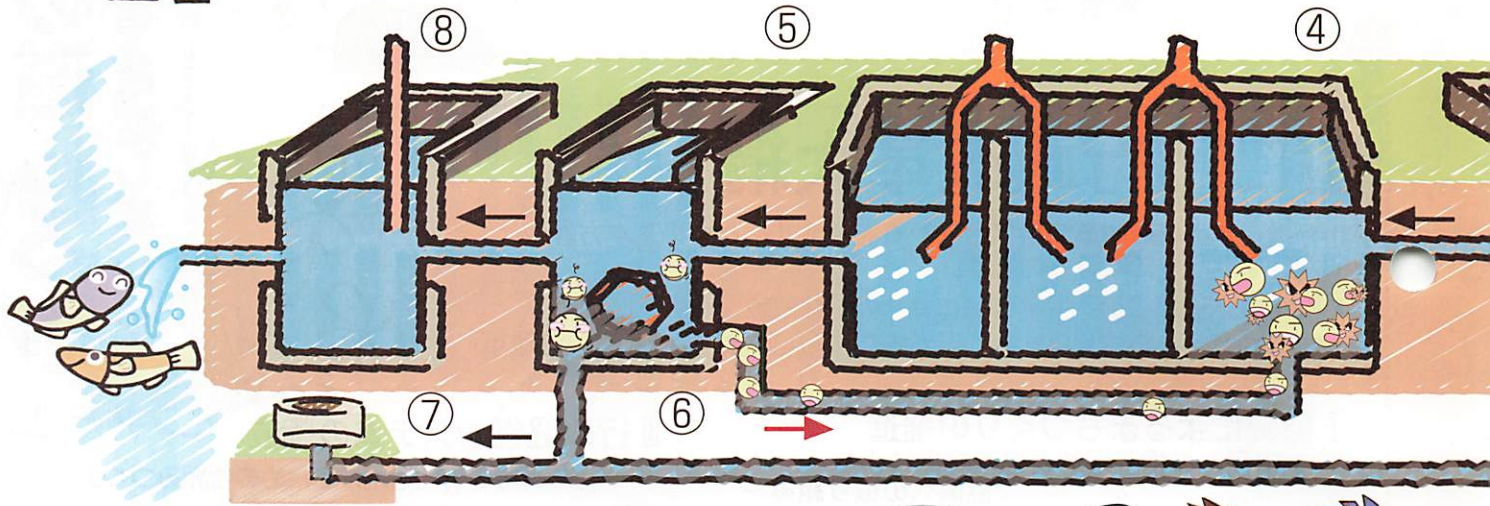
合流式下水道は、雨の水と汚れた水と一緒に処理場に流れ込むので、大雨の時、処理しきれなくなると、きれいな水が流れてしまうことがあるんだよ。だから、処理場に「滞水池」を設けようとしているんだ。一度そこにためて、きれいな基準に合った水にしてから、川に流すようにするんだ。



よご 汚れた水をきれいにするのも大変なのね。



- ④ 反応タンク：汚れた水に微生物を混ぜて空気を吹き込みます。すると空気中の酸素の助けを借りて、微生物が汚れを盛んに食べてくれます。
- ⑤ 最終沈殿池：汚れを食べて重くなった微生物たちをゆとりゆとりと沈め、上澄み水を消毒施設へ送ります。
- ⑥ 返送汚泥：最終沈殿池で洗んだ微生物の多くは、反応タンクへ戻ってまた活躍します。
- ⑦ 汚泥処理施設：沈殿池で洗んだ汚泥（汚れや微生物の固まり）を集めて水分を搾り取ります。搾った後の汚泥は、肥料などにしていきます。
- ⑧ 消毒施設：ここで大腸菌などをなくして、きれいになった水を川に流します。



しやうりよう 使用料だけでは、足りないんだね。



1カ月に、東京ドームよりたくさん処理してるんだね。
あれ？表では、処理費用が、使用料より多くなってるよ。
そうなんだよ。使用料だけじゃ足りないから、公費で賄っているんだよ。

げすいどう 下水道のことがよく分かったわ。



今回、いろいろな話を聞いて、下水道のことがよく分かったよ。下水道はぼくたちの暮らしを支えてくれてるんだね。
そう言ってくれるとうれしいね。市では、これからもむだを省き、下水道を適切に維持管理して、みんなが、気持ち良く暮らせるようがんばっていくよ。

平成19年4月使用分から 下水道使用料が変わりました

やーくんたちが、調べてくれた下水道の仕組み。現在の下水道の経費は、使用料だけでは、賄えていない状況です。今回の使用料改定は、合併前の旧市町のままの料金体系を統一化し、維持管理の万全を図りながら、より健全な下水道経営を目指すためのものです。

■下水道使用料表（請求時には、別途消費税が掛かります）

区分	使用料単価（1カ月につき）			
	基本水量	基本料金	超過料金（1m ³ につき）	
一般汚水	10m ³ まで	1,200円	10m ³ を超え 20m ³ まで	130円
			20m ³ を超え 30m ³ まで	160円
			30m ³ を超え 100m ³ まで	170円
			100m ³ を 超えるもの	180円
公衆浴場汚水 温泉汚水			10m ³ を超え 20m ³ まで	130円
			20m ³ を 超えるもの	50円*

※阿知須地域では、30円

問い合わせ 料金や使用水量のことなど…市料金課 ☎0833-9333-6664
下水道の本管の工事・計画のことなど…市下水道建設課 ☎0833-9333-6669
処理場に関すること…市下水道施設課 ☎0833-9333-8469

行政改革への道しるべ

山口市行政改革大綱を策定しました

問い合わせ 市行革推進課 (☎083-1934-2909)

？ どうして「山口市行政改革大綱」を策定したの？

「市行政改革大綱」は、自立した財政の確立と、市民と行政の協働によるまちづくりを行うために策定しました。

市では、平成18年9月



に「市集中改革プラン」「市定員適正化計画」「市財政運営健全化計画」を策定し、合併効果を早期に発揮し、厳しい財政状況を克服するため、行政内部の事務効率化に努めてきました。市行政改革大綱は、これら3つの計画を包括し、円滑な改革が行えるよう、長期にわたる方向性を明らかにしたものです。

地方分権の進展や少子高齢化など、自治体を取り巻く環境はさらに厳しさを増しています。都市間競争に勝ち抜き、本市が自立して持続的に発展していくためには、これまで以上に、より良い市民サービスを提供していく必要があります。

そのために、市政情報をみなさんと共有しながら、市民の視点に立ち、成果に着目した行政運営を行う「自立と協働によるまちづくり」を目指します。詳しくは、下記をご覧ください。

山口市行政改革大綱

市が推進する行政改革の目標と、それを達成するための基本方針や方向性を明らかにするものです。

- 計画期間 平成18～27年度までの10年間
- 基本理念 自立・協働によるまちづくりに向けた経営基盤の改革



I 協働によるまちづくりの推進

～市民との相互理解と信頼関係による協働への取り組み～

目標 市ホームページを読んでいる市民を50パーセント以上に

市民と行政が互いにパートナーとして協働し、まちづくりを推進していくために、市のさまざまな情報をより分かりやすい形で市民のみなさんに提供するとともに、みなさんからの声にいつそう耳を傾け、情報を共有していきます。

また、行政の役割を明確にし、民間活用を積極的に推進するなど、市民との協働によるまちづくりに向けた体制を整えていきます。



こんなこと
やります！

- ◇市民参画による総合計画の策定
- ◇市報やホームページなどの充実
- ◇「まちづくり基本条例(仮称)」の制定
- ◇「協働推進プラン」の策定 など

III 行政経営システムの確立

～行政資源を有効活用するための仕組みづくり～

目標 経常収支比率*を85パーセント未満に

予算や人材など限りのある「行政資源」を有効に配分していくための予算制度や定員管理のシステムを再構築し、成果に基づいた事業の選択と集中を進めます。また、これを効果的に行えるよう、個々の職員の質の向上を図るための意識改革や人材育成を行います。

*経常収支比率…人件費や公債費など義務的な経費に、市税などの一般財源がどれくらい充てられているかの割合。数値が低いほど財政の健全度が高くなります。



こんなこと
やります！

- ◇「行政評価システム」の再構築
- ◇「包括的予算制度」の再構築
- ◇「財政運営健全化計画」の推進
- ◇給与制度の見直し など

II 行政組織・体制の確立

～効率的で効果的な行政組織の再構築～

目標 職員の削減数を10年間で210人以上に

効率的・効果的に市政を運営していくため、サービスのあり方や地域の実情に合わせて、行政機能や職員を適正に配置し、市民のみなさんにより良いサービスを提供していきます。

また「行政経営」の視点から、戦略展開や意思決定のための機能を強化するとともに、みなさんに分かりやすい組織体制を作り上げます。



こんなこと
やります！

- ◇総合支所機能の重点化
- ◇サービス供給体制の見直し
- ◇自治振興部の設置
- ◇総合政策部の役割強化 など

山口市は、私たちと手を携え、魅力ある住みよいまちを目指して改革するんだね！



*市行政改革大綱の詳しい内容は、各総合支所市政情報コーナー、市ホームページ(表紙参照)をご覧ください。

山口市の収支状況

平成18年度下半期 財政公表

平成18年度下半期(平成18年10月1日～平成19年3月31日まで)の市の予算がどのように執行されているか、みなさんにお知らせします。

問い合わせ 市財政課 (☎083-1934-2750)

◆一般会計

市の一般会計は、当初予算647億6000万円です。スタートしました。その後、追加・減額補正を行い、3月末現在で総額651億9275万6000円(対当初予算比0.7パーセント増)となりました。

このうち、追加補正予算の主な内容は、退職手当3億8000万円、電算システム開発事業4億円、特別養護老人ホーム用地購入事業1億8048万7000円などです。

3月末現在の一般会計の歳入歳出状況は【表1】の通りです。

また、市民1人当たりの予算執行額は29万1689円で、内訳は【表2】の通りです(平成19年4月1日現在の人口18万8623人)。

【平成18年度に実施した主な事業】

- 地域の個性を活かした新県都の創造
- 中核都市づくり推進事業
- 新山口駅ターミナルパーク整備推進事業
- 国民文化祭開催事業 ほか
- 安心・安全・快適な環境づくり
- 明るいまちづくり推進事業
- ゆずり合い道路の整備事業
- 中間処理施設整備事業 ほか

● まちの活力の創出

- 西の京山口おもてなし事業
- 観光モデルコース活用事業
- やまぐちの味消費拡大事業 ほか
- 笑顔のあふれるまちづくり
- 自動体外式除細動器整備事業
- 学校施設整備事業(小郡中など)
- 中学校校舎耐震補強事業(湯田中など) ほか

● 市民と協働するまちづくりと行政改革

- パートナーシップ推進事業
- 行政改革調査研究事業 ほか

◆特別会計

特別会計は、公共下水道事業など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計で、それぞれの収支状況は【表3】の通りです。

◆一般会計・特別会計とも、会計年度

は4月1日から翌年の3月31日までですが、平成18年度の出納を閉鎖する平成19年5月31日までは現金の出し入れがあるため、決算額は異なっています。

◆市債

平成18年度末市債残高見込みは、【表4】の通りです。

【表1】 一般会計の収支状況 (3月末現在)

歳 入			歳 出		
項 目	予算現額(万円)	収入済率(%)	項 目	予算現額(万円)	支出済率(%)
市 税	2,529,806	96.0	議 会 費	40,154	97.9
地方譲与税	208,200	99.2	総 務 費	896,851	90.7
利子割交付金	9,300	99.8	民 生 費	1,667,312	70.4
地方消費税交付金	205,300	88.5	衛 生 費	625,272	94.7
ゴルフ場利用税交付金	8,400	88.5	労 働 費	10,777	80.3
自動車取得税交付金	41,500	97.1	農林水産業費	324,333	77.5
地方特例交付金	62,613	104.6	商 工 費	159,470	92.0
地方交付税	1,074,000	108.0	土 木 費	1,024,581	61.9
分担金及び負担金	103,946	92.1	消 防 費	241,427	92.0
使用料及び手数料	95,080	97.8	教 育 費	656,958	91.7
国庫支出金	586,498	69.0	災 害 復 旧 費	24,685	70.0
県 支 出 金	360,400	58.9	公 債 費	1,004,009	99.8
財 産 収 入	13,204	161.6	予 備 費	1,590	0.0
寄 附 金	2,561	109.5			
繰 入 金	312,236	0.1			
市 債	741,030	7.9			
そ の 他	323,345	95.2			
合 計	6,677,419	79.3	合 計	6,677,419	82.4

※予算現額には、平成17年度からの繰越額15億8,143万円を含んでいます。

【表2】 一般会計市民1人当たりの予算執行額 (単位:円)

項 目	執行額	項 目	執行額	項 目	執行額
議 会 費	2,085	労 働 費	459	消 防 費	11,771
総 務 費	43,135	農林水産業費	13,320	教 育 費	31,927
民 生 費	62,218	商 工 費	7,682	災 害 復 旧 費	916
衛 生 費	31,391	土 木 費	33,645	公 債 費	53,140

【表3】 特別会計の収支状況 (3月末現在)

会 計	予算現額(万円)	収入済額(万円)	支出済額(万円)	支出済率(%)
国民健康保険	1,621,414	1,319,986	1,402,928	86.5
老人保健医療	1,986,882	1,641,135	1,766,815	88.9
介護保険	1,177,721	941,288	997,096	84.7
介護サービス	1,938	1,916	1,938	100.0
下 水 道	826,377	392,856	786,924	95.2
土 地 取 得	9,671	9,670	9,670	100.0
駐 車 場	5,293	4,039	3,744	70.7
小郡駅前第三土地区画整理	103,326	78,280	102,919	99.6
農業集落排水	135,854	67,754	129,246	95.1
漁業集落排水	3,962	443	3,197	80.7
交通災害共済	2,581	1,738	1,738	67.3
国民宿舎	41,795	34,852	33,782	80.8
特別林野	1,899	1,255	1,072	56.5
合 計	5,918,713	4,495,212	5,241,069	88.6

【表4】 市債等の状況

区 分	平成18年度末現在高	1人当たりの現在高
一 般 会 計	865億4,045万円	45万8,801円
特 別 会 計	463億5,255万円	24万5,742円
合 計	1,328億9,300万円	70万4,543円
上記に対する利息	228億8,088万円	12万1,305円
一 時 借 入 金	0円	0円

※利息は、利率見直し等により変動します。

市政トピックス

新教育長が任命されました

4月1日、市教育委員会（臨時会）において、同日付で教育委員に就任した岩城精二氏が、教育長に任命されました。

任期は、平成21年12月22日までです。

☎ 0833・9344・28959
 〓 市教育総務課



岩城教育長

「市総合計画 まちづくり構想案」に係る答申がありました

4月13日、山口総合支所で「市総合計画まちづくり構想案」について、山口、小郡、秋穂、阿知須、徳地の各地域のまちづくり審議会会長から市長に答申がありました。

これは、市が現在策定中の「※市総合計画」のうち、平成20年度から10年後の市の目指すまちの方向性、まちの姿、まちづくりの方法を示す「まちづくり構想」について、市長の諮問を受け、公募や地域代表の市民委員で構成されるまちづくり審議会が、地域の観点から審議を重ねてきたものです。

答申の中で各地域のまちづくり審議会は、構想案について「市のまちづくりの指針を定めるものとして、おおむね適当」とした上で、「まちづくりの



〓 市長、まちづくり地域の各審議会を渡す答申書
 〓 市長、まちづくり地域の各審議会を渡す答申書

基本的な方向「大きな時代背景」「まちづくりの目標・方法」の各章について、地域の観点から意見を添えています。

答申を受け市長は「市民が『まちづくりを自らの手で行おう』との気概にあふれるような、各地域の特色に合った構想にしたい」と思っていますと語りました。

まちづくりの構想案は、今回の答申等

を踏まえ、6月議会に諮り決定します。

※市総合計画：市が目指すまちの姿を実現するための最も基本となる計画で、市民と行政が一体となってまちづくりを進める上での長期的な方向性を示すもの

山口情報芸術センター基本計画改訂に対する提言書を提出

3月29日、山口総合支所で山口情報芸術センター企画運営会議が「山口情報芸術センター基本計画改訂に対する提言書」を市長に提出しました。



文化・芸術分野の有識者や教育・産業機関の関係者、同センターの企画・運営に参加する市民などで構成される同会議は、センターの事業の方向性が、策定中の市総合計画に連動するよう、検討を重ねてきました。

提言書は、市民参加・企画を企図したこれまでのセンターの事業運営を評価した上で、施設の役割等が市民に十分に浸透していないなどの問題点、改善点を指摘、事業の方向性については「市の文化政策・戦略の確立とセンター

※答申書の詳細は、市ホームページ（表紙参照）をご覧ください。

☎ 0833・9344・2757
 〓 市企画経営課
 ☎ 0833・9344・2747

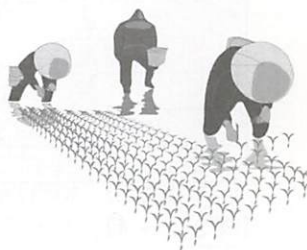
の使命の再定義・再確認」の必要性などを、事業内容については、市民が事業に主体的に参加する機会の拡充などを、事業評価については、指標に基づく評価システムの確立、市民の意見を反映できる仕組みづくりなどを求めています。

今後の事業展開に当たっては、新しいものに触れる魅力などを引き続き発信し、幅広い層がいつでも楽しめ体験できるよう、工夫や積極的な広報活動を行うなど、市民に開かれた施設を目指すよう、提言しています。

市では、今回の提言書を踏まえ、市総合計画の策定を進めるとともに、市民にとって魅力あるセンターの運営に取り組みます。

※提言書の詳細は、市ホームページ（表紙参照）をご覧ください。

☎ 0833・9344・2717
 〓 市文化政策課



山口テクノパークに王子ゴム化成(株)が新事業所を建設

ゴム製品等の製造・加工・販売業の「王子ゴム化成(株)」(本社 防府市)が、山口テクノパーク(佐山)の工場敷地内に新事業所の建設を決め、4月10日、山口総合支所で建設協定の調印式を行いました。

ゴム押出製品等の製造・加工を行う新事業所は、平成19年12月に操業を開始する予定で、新たに従業員10人の雇用が見込まれています。



王子ゴム化成 新事業所建設

建設協定調印式の様子

市企業立地推進室

(☎0833-934-2813)

一般廃棄物最終処分場の施設・設備に係る答申がありました

3月29日、山口総合支所で「市環境審議会」が、次期一般廃棄物最終処分場の施設・設備について、市長に答申を行いました。

昨年8月、市長から諮問を受けた審議会が、先進地を視察調査の上、慎重な審議を重ね、まとめた答申は、主要施設のあり方に加え、市民および予定地周辺の住民への説明責任、維持管理方法と情報開示、ごみ分別の促進などについて述べています。

答申は、特に最終処分場のあり方として、雨・風の影響を受けにくく、環境にやさしい、管理しやすい施設として、可能な限り、屋根や外壁で埋立地を囲った「クローズド型処分場」を設置するよう提案しています。さらに、場内の水が外へ漏れ出さないように、耐久性のある遮水材を重ねることで、より安全性を増す構造にすることが示され、排水は国の定めた基準よりもせ

らにきれいなものにするこ
となどが、盛り
込まれていま
す。



答申書を渡す中西会長(左)、市長

また答申書は、周辺住民を含めた全市民に施設の機能や安全性を説明し、理解を得るとともに、処理水等のデータを広く市民に公開することなどについても述べています。

市では今後、答申書の内容を踏まえ、安心・安全で環境にやさしく、地域と調和した施設を目指し、住民のみならずの理解をいただきながら適地を検討し、施設整備の推進に努めます。

※答申書の詳細は、市ホームページ(表紙参照)でご覧いただけます。

市環境保全課

(☎0833-941-2180)

本年度の

重点施策より

① 進行中の平成19年度の重点施策から、いくつかをご紹介します。

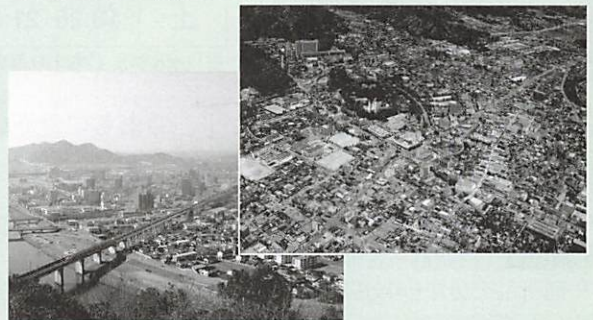
中核都市づくり推進事業

地方分権が一層進む中、厳しくなっている行財政環境、より効果的で効率的な行財政運営の実現、人口の減少、少子高齢化などの課題に対し、人口の定住や交流の促進、地域経済の活性化等の核となる「中核都市づくり」が、必要になっています。こうした中、本市では「県央中核都市」の実現に向けた取り組みや関連施策の展開を進めるとともに、各地域の特性を生かしたまちづくりに重点を置き、教育・文化・情報・行政の各面で、山口県の中心的な役割を果たす躍動感あふれる新県都の基礎づくりを行っています。



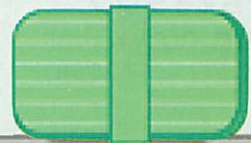
1月22日に、阿東町および阿東町議会から合併協議の申し入れを受けたことから、庁内研究組織である「県央30万中核都市形成合併調査研究会」において、市町の事務・事業の整理に向けた現況の把握・検討を行うほか、財政の見通しなどについて、具体的に検討を進め、10月末をめぐりに検討材料をまとめます。

その後、市民のみなさんや市議会へ情報提供を行い、意見や議論をいただきながら、平成19年度末までに、合併協議の申し入れに対する最終的な回答を予定しています。



■問い合わせ

市中核都市推進室
(☎083-934-2746)



ごみ減量とリサイクル推進についての答申がありました

3月22日、山口総合支所で市廃棄物減量等推進審議会が「市の一般廃棄物処理に係る基本的事項」について、市長に答申を行いました。

これは、市内におけるごみの減量推進と循環型社会構築のための指針となる「市一般廃棄物処理基本計画」(計画期間 平成20～29年)の策定に当たり、昨年6月、市長が公募委員2人を含む19人の委員で構成する同審議会に意見を求め、審議を続けてきたものです。

答申は、主にごみの処理に関するもので構成されており、まず本市の市民1人1日当たりのごみ排出量が、全国平均に比べ2割程度多いことを踏まえ、市民・事業者・行政が協力して、ごみの分別とリサイクルを一層推進する必要があると指摘しています。

また、増加傾向にある事業系ごみ対策を市の大きな課題と位置付け、ごみを排出する事業者と収集・運搬業者が協力し、ごみ減量と資源化に取り組めるよう、行政からの情報提供や意識啓発の充実、市処理施設への搬入時



市廃棄物減量等推進審議会の様子

における分別指導や搬入制限の実施について、検討を求めています。

さらに、清掃工場で焼却されている事業系可燃ごみの約4割を占めている紙類について、分別・リサイクルを徹底し、焼却処理量を削減することや3R(リデュース：発出抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用)の思想を市民・事業者が共有するための意識啓発の実施、市民に親しまれ、関心を持たれる次期最終処分場のあり方、ごみ処理に係る適正な費用負担の設定などについて掲げています。

市では、今回の答申を受け、10月をめどに市一般廃棄物処理基本計画を策定する予定です。

※答申書の詳細は、市ホームページ(表紙参照)でご覧いただけます。

問市ごみ対策課

(☎0833・941・2185)

ご覧ください
山口市の広報番組
5月の放送予定です



ラジオ番組
Radio Program

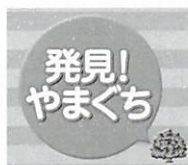


シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜日の午前9時26分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY) 毎週木曜日の午後1時40分から5分間放送



3コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」[infoやまぐち]番組表

曜日	5/1(火) ~15(火)	①	5/16(水) ~31(木)	②
月・水 金・日	7:35 *12:25 18:05 *22:10		7:35 12:05 18:05 21:50	
火・木 土	*7:55 12:05 *18:25 21:50			

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- ① 次世代に残そう～山口のお宝～
- ② あなたの子育て応援します

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映

「ごっぼうええのお～」5/1～15 8:05～(15分)
市内のいいモノ、ヒト、トコロなどを「ごっぼう」楽しくご紹介します。



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜日の午後1時55分から4分間放送

- 2日 「ふるさと歴史散歩・善生寺」
- 9日 「私たちがごみのこれから」
- 16日 「一緒に外へ出かけま専科?～山口の公園で遊ぼう(3)～」
- 23日 「下水道のこと、知ってる?」
- 30日 「世界禁煙デー」

私たちのまち



主に市政および市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜日の午前11時40分から4分間放送

- 6・13日 「子ども読書の日」
- 20・27日 「下水道のしくみ」

あなたの市県民税（住民税）が変わります！

「地方でできることは地方に」という方針のもと、国から地方へ税源移譲が行われています。

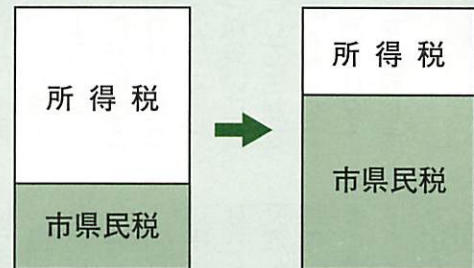
税源移譲により、多くの方は

地方税（市県民税）が増え、

増えた分

国税（所得税）が減ります。

税源移譲のイメージ



所得税と市県民税の合計額は基本的に変わりません。

ただし、毎年の収入状況や家族構成、定率減税*の廃止により、負担増となる場合がありますので、ご注意ください。

*定率減税…平成11年度から、景気対策のために導入されていた税負担の軽減措置

市県民税を特別徴収（給与からの引き去り）される方の場合

税源移譲の適用時期

- ・ 所得税……平成19年1月から
- ・ 市県民税…平成19年6月から

多くの方は、1月給与分から所得税が減り、6月給与分から市県民税が増えます。



サラリーマンのみなさん、給与明細の確認を！

🔍 給与明細で見ると…

税源移譲前

平成18年6月 (単位：円)

給料	通勤手当	健康保険料
〇〇〇〇〇	△△△△△	□□□□□
所得税	市県民税	雇用保険料
12,000	6,000	×××××

平成19年1月 (単位：円)

給料	通勤手当	健康保険料
〇〇〇〇〇	△△△△△	□□□□□
所得税	市県民税	雇用保険料
6,000	6,000	×××××

所得税が減額 (マイナス6,000円)

平成19年6月 (単位：円)

給料	通勤手当	健康保険料
〇〇〇〇〇	△△△△△	□□□□□
所得税	市県民税	雇用保険料
6,000	12,000	×××××

市県民税が増額 (プラス6,000円)

基本的に所得税が減額された分、市県民税が増額されます。

市報6月1日号に「市県民税を普通徴収（個人納付）される方の場合」を掲載予定。

市県民税額試算コーナー

「全国地方税務協議会」のホームページで、平成19年度の市県民税額を試算できます。

🌐 <http://www.zenzeikyo.jp>

詳しい改正の内容は、広報紙「わたしたちの市税」1月15日号をご覧ください。

また市ホームページ（表紙参照）にも掲載しています。

・市ホームページトップページ→「暮らしの情報を分野別で探す」→「税金」→「個人市民税（税制改正）」

■問い合わせ 市市民税課

(☎083-934-2735・2963)

めざますまちスタイル

「追いかけていきたい物語」のあるまち



No.17

徳地ガイドG

代表 清水満里子さん (徳地在住)

横浜からUターンし、コンピュータ関連の仕事を持つ清水満里子さん。Uターナーの視点や技術、人脈を生かしたアイデアで徳地地域の活性化に取り組み清水さんに、その思いをお聞きしました。

「徳地ガイドG」結成のきっかけは？

平成16年度に旧徳地町が設置した、住民参加型まちづくり会議「徳地づくり達人塾」に参加し、徳地を盛り上げようといういろいろな取り組みを提案する人たちに出会いました。徳地に長く住んでいれば当たり前のことが、私には分りにくかったり、魅力的に見えたりするところが多いことに気付きました。それを強みとして生かせる「地域以外の人々」と「地域の人々」をつなぐ役目を担うチームとして、同じUターナー組の仲間と「徳地ガイドG」を結成しました。

「どんな活動をされていますか？」

徳地から地域の外に出る人が多い中、まずは徳地に来てもらい、関心を持ってもら

うきっかけを作る「きてみーやん徳地」という活動を行っています。

最初は、徳地についての忌憚のない意見をいただくため、東京から知人6人を募り、3泊4日のモニターツアーを行いました。1泊目は山口徳地青少年自然の家、2泊目は串地区の3軒に分かれて民泊。近所のみなさんの協力を得て地元料理でもてなし、交流しました。徳地以外にも湯田温泉など、県内の代表的な観光地を訪問したところ、参加者からは「いろいろな場所を観光したけれど、竹筒でお酒を飲んだり、竹筒で炊いたポンポラ飯を食べたりと、温かいもてなしを受け、蛸も美しい徳地が中でも印象に残った。もっと徳地の方とゆっくりお話をしたかった」というツアー後の感想を

5月5日(土・祝)…歩こう大会 in 三谷 <袈裟(けさ)岩様祭り> 重源上人が梶畑から三谷に木材を引き出したと言われる木落し(石置)跡を歩きます!



なわ整 識標 備も課題です。訪れた人が迷いやすいように、整備も課題です。

徳地の魅力が満載!

徳地観光協会ホームページ <http://www.tokudi-kankou.jp/>

膨らみます。地元の方と協力して食事を用意したり、案内したりする中で、来てくださった方との交流をしっかりとコーディネートすることが、私たちの楽しい役目であり、それが徳地の方にも魅力あるものになるのではと思っています。



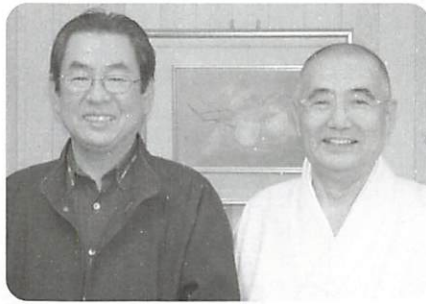
徳地の石風呂

いただき、地元の飾らないおもてなしこそ、最高の資源なのだと実感しました。 ■これからの目標を教えてください。 ほかの観光地のまねではない、徳地らしさにあふれる受け入れ態勢にしていきたいですね。 現在、徳地観光協会のホームページを作成・管理し、情報発信の手段としています。 その中で読者からのリクエストに応えながら、交流のきっかけを見つけていきたいですね。先日行い好評だった「石風呂巡り」などは、今後徳地地域を紹介する材料の一つとして面白いのでは、と思っています。 徳地のさまざまな史跡、行事を結び付け、テーマを持たせた「追いかけて

開催日 11月23日(金・祝)
場所 市中心商店街
当日内容 市民団体紹介ブース、大交流会、ワークショップ、寄附結果発表
募集期間 5月1日(火)～25日(金)(申し込み多数の場合は協議の上決定)
参加要件 ○市内を中心に活動している団体
○市民活動への思い(400字以内)、会則、前年度の事業報告、会計報告の添付
○活動PRや打合せ会(4回程度)への参加ができること

環境サロンくるんくるん 『あなたが世界を変える日』 ブログスタート 7月1日(日)に開催されるサロンの進行状態、参加団体の声、実行委員のつぶやきなど当日が100倍楽しめるブログです。ぜひ遊びに来てね! <http://ameblo.jp/kurunkurun/>

「NPO法人まちづくり荒高」は、荒高町内の住民有志が、まちの活性化のために平成15年に設立しました。当初は、手探り状態でしたが、部会を作り、それぞれが個別の目標を設定することで、活動が活発になりました。「高齢者活躍部会」では、高齢化の進む住民の老化を防ぐと、町内に住む指導者をお願いし、毎週3回、長寿寺の境内で太極拳をしています。多い時では60人以上の参加があり、遠くは小郡から来られます。また、「経済活性化部会」では荒高商店街に名物を作ろうと、太極拳の後に「朝がゆの会」を企画するなどの商品開発を行っています。さらに「景観部会」では、住民から寄贈された古い火鉢を



理事長 中村 隆芳
事務局長 福田 敏彦
連絡先 TEL 083-922-1740 (長寿寺内)



「まちが活性化するには、住民が元気になること。そして、行政からの助成を頼らず住民が主体的に行動すること」と「まちづくり憲章」を掲げて元気に活動している「NPO法人まちづくり荒高」をご紹介します!

NPO法人まちづくり荒高

あらたか

花壇に再利用し、花を植えて町並みを美しくしています。

毎年秋に開催する「荒高ふれあいの集い」では、火鉢を使って花のデコレーションを競う「花コンテスト」をはじめ、「太極拳大会」や「荒高傑作展」などさまざまなイベントを行っています。あまり知られていませんが、陶芸や人形作り、日本刺しゅう、木工など、まちにはたくさんの人材がいます。行政の助成を頼らずに、住民が主力となって活動していくことで、まちが活性化していくのではないのでしょうか。1年に一度、「荒高ふれあいの集い」に作品を出展することが生きがいになり、みなさんがますます元気になっていくのが、とてもうれしいですね。

活動内容

・太極拳 毎週火・木・土 午前6時30分から7時まで (3~10月) 参加無料



お花と火鉢がベストマッチ!

井関小学校

●校区/井関

校地内にある梅園の梅もぎ(6月)をして作った「井関小 梅ジュース」はとってもおいしいよ~!



阿知須西部に位置する井関小。目指す児童像は、「【い】きいき元気【せ】い いっぱい【き】らめきあう」です。165人の子どもたちは、その児童像の通りあいさがよくでき、低学年のお世話もよくすると地域でも評判です。また、3年生以上の子どもたちで結成された「金管バンド」は、地域のお祭りに出向いたり、老人ホームを訪問したりと、音楽でまちを元気にしています。さらに、老人クラブの方たちを講師に招き、昔の遊び(低学年)や竹とんぼ(中学年)、しめ縄作り(高学年)を教わる「ふるさと学習」や「ふれあいクリンタイム」と題して、一緒に校庭の除草を行っています。まるで、子どもたちや先生、保護者、地域の人たちが一つの家族のような温かい雰囲気の中、学びの世界が広がっています。

第4回ドネーションパーティーエントリー団体募集 ~ワンコインでつながる幸せ~



さぼらんてでは、1口100円の寄附で市民活動を応援する新しい寄附システム=ドネーションパーティーを開催しています。この催しに参加してくれる、社会の多様な課題を解決し、山口をもっと住みやすく元気にするため、主体的に取り組んでいるNPO活動団体を募集します。



市民活動支援センター

さぼらんて

道場門前一丁目2-19

TEL 083-901-1166

FAX 083-901-1165

http://www.saporant.jp/

高齢者保健福祉実態調査にご協力ください

5月から6月にかけて、「高齢者保健福祉実態調査」を実施します。
満65歳以上の1人暮らしおよび75歳以上の2人暮らしの高齢者世帯、または寝たきりの高齢者がいる世帯を、各地区の民生委員が調査に伺います。ご協力をお願いします。

☎市高齢障害課(☎0833・934・2793)、各総合支所総合サービス課▽小郡(☎0833・973・8154)▽秋穂(☎0833・984・8023)▽阿知須(☎0836・65・4114)▽徳地(☎0835・52・1113)

軽自動車税の減免申請はお早めに

心身に障がいのある方、または18歳未満の心身に障がいのある方と生計を同じくする方が所有する軽自動車等について、一定の条件を満たす場合、申

請により税金が減免される制度があります。詳しくはお問い合わせください。

■申請期限 5月24日(木・期限厳守)
■持参品 納税通知書(5月11日に発送予定)、身体障害者手帳または療育手帳等、運転免許証、車検証、印鑑

※減免は、1人につき1台です。すでに普通自動車で減免を受けている方は、申請できません。

☎市市民税課

(☎0833・934・2734)

能登半島地震災害義援金にご協力ください

義援金は、日本赤十字社山口県支部を通じ、日本赤十字社へ送金します。

■受付期間 9月28日(金)まで

■受付方法(物資は受け付けません)

○現金受付：市社会課(山口総合支所1階)、各総合支所総合サービス課、各出張所にて受け付け

○口座振込(郵便局)：振替用紙の通信欄に「平成19年能登半島地震義援金」と明記してください。窓口取り扱いは、振込手数料が免除されます。

山口総合支所	〒753・8650	龜山町2・1	0833・922・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609・1	0833・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	0833・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	0836・65・4111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	0835・52・1112

市営住宅入居者募集(小郡地域)

加入者名「日本赤十字社石川県支部」
□座番号「00780・1・3」
☎市社会課(☎0833・934・2790)

■申込資格(すべてに該当する方)

住宅名・所在地	間取り	家賃	戸数
円座(えんざ)住宅 小郡上郷1500-113ほか	3DK	16,000円 ~42,700円	3
東津(ひがしづ)住宅 小郡下郷2884		16,200円 ~35,600円	1
国森住宅 小郡下郷100-136		14,700円 ~32,300円	1
宮ノ前住宅 小郡上郷3147-8ほか		10,100円 ~23,100円	3

・住宅に困っていることが明らかなら
・現に同居または同居しようとする親族がある方(2力月以内)に婚姻予定の方も含む
・法で定める収入基準に該当する方(一般世帯は月額20万円以下、小学校教育前世帯、高齢者・障がい者等の世帯は26万8000円以下)
※単身者、市営住宅または県営住宅に

行政相談委員が委嘱されました

4月1日付で、糸長三津枝さん(阿知須)が総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。行政相談委員は、国や独立行政法人、特殊法人の仕事に関する苦情や要望を受け付け、助言や関係機関への通知等を行っています。

☎山口行政評価事務所(☎0833・922・1591)

工事に伴う高速道路の通行止めについて

5月19日(土) 午後9時～翌午前6時…山陽道山口南IC～山口JCT / 6月9日(土) 午後8時～翌午前6時…中国道山口IC～山口JCT(いずれも上下線) ■問い合わせ 西日本高速道路小郡管理事務所(☎083-972-3872)

5月は赤十字月間です 「守ろう人間の尊厳を」

日本赤十字社は、毎年5月を赤十字月間として、赤十字社員への加入を推進する「全国一斉赤十字社員増強運動」を展開します。みなさんのご協力により集められた社費や寄附金は、国内での災害救護事業や福祉増進等、数々の事業の貴重な資金となります。運動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

☎日本赤十字社山口市地区(市社会課内) ☎083・934・2790、各総合支所総合サービス課内)、日本赤十字社山口県支部(☎083・922・0102)

学校図書館指導員(臨時職員)を募集します

市内複数の小・中学校で、図書館担当教員と連携し「学校図書館の整備・充実」「子どもの読書活動の推進」に努める、学校図書館指導員を募集します。応募に当たっては、司書または司書教諭資格が必要です。

詳細は、お問い合わせください。

■業務内容 図書館事務補助、選書、新規図書を受け入れ、読み聞かせ、教師への資料提供・助言など

申 田 市学校教育課

(☎0833・934・2000)

みんなで築こう
身近な安全・安心

5月は消費者月間です

年々消費者を狙う手口も複雑かつ巧妙になり、トラブルに遭う人が増えています。この機会に、暮らしを取り巻くさまざまな問題について考えてみませんか。

■問い合わせ 市消費生活センター(☎083-934-7171)



こんなことってありませんか？

- 将来の不確実なものを断定的に言われた(断定的判断の提供)

「この商品は○年後に必ずもうかる」と言われ、先物取引を契約したが、その後赤字になった。

- 損する事実を知っていて隠された(不利益事実の不告知)

保険などの契約の際、利点だけ強調され、不利益な面の説明がなかった。



この商品は、こんなに素晴らしいものなんですよ。

- 事実と異なることを言われた(不実の告知)

無料点検で「このままでは家が倒れる」と言われ不安になり、本来なら必要のない補強工事を契約した。

- 帰ってもらえない(不退去)

訪問販売で「帰ってください」と言ってもなかなか帰らないので、仕方なく契約した。

- 帰してもらえない(退去妨害)

展示会などで「帰りたい」と言っても帰してもらえず、帰りたいあまりに契約した。

これらの契約は、取り消すことができる場合もありますので、ご相談ください。その場合、内容証明郵便で業者に「契約を取り消したい」意思を伝えなければなりません。なお、契約を結んでから5年経過してしまうと、だまされたと感じたのがその後であっても、取消権は消滅します。



第29回「消費者月間」記念大会が開催されます

どなたでも自由に参加できます。参加は無料です。

- 日時 5月23日(水) 午後零時30分～3時40分
- 場所 大和スポーツセンター(光市大字岩田849)
- 内容 消費者啓発の標語入選作品表彰式、県地域消費者団体連絡協議会・県消費者連絡協議会の発表、周防猿まわし

※手話通訳有

■問い合わせ 県消費生活センター(☎083-924-2421)

山口市消費生活センター にご相談ください



市消費生活センターでは、訪問販売などでの契約やトラブル、多重債務など借金についての相談を受け付けています。相談は、電話・来所とも予約の必要はありません。また、少人数からの出前講座も行いますので、希望する方はご連絡ください。

■相談時間 月～金曜日(年末年始および祝日は除く) 午前8時30分～午後5時

■問い合わせ・相談 市消費生活センター(山口総合支所2階☎083-934-7171)

環境部・上下水道部の 事務所移転について

4月1日付の市の組織改編に伴い、市環境部が市清掃工場内に移転しました。また下水道・生活排水に関する業務は、市上下水道部として再編され、旧水道局に事務所を設置しました。

手続き、問い合わせ等は、次の場所・連絡先をお願いします。

所在地
市環境部：大内御堀496
市上下水道部：宮島町7-1

政策管理室 083-933-6663	政策管理室 083-941-2166
上下水道総務課 083-933-6663	環境保全課 083-941-2175
水道施設課※ 083-922-0311	ごみ対策課 083-941-2185
下水道施設課※ 083-925-8469	環境施設課 083-941-2151
料金課 083-933-6664	清掃事務所※ 083-927-1770
業務課 083-933-6691	※水道施設課…朝田浄水場(朝田28)等、下水道施設課…山口浄水センター(黒川)等
水道建設課 083-933-6669	清掃事務所…大内御堀503
下水道建設課 083-933-6692	

排水設備工事責任技術者試験を行います

申込期限 5月22日(火)

試験日 7月10日(火)午前9時～正午(受け付けは午前9時～9時30分)

場所 県セミナーパーク(秋穂一島1062)

申問 市業務課
(☎083・933・6670)

県立大学公開講座 「みんな違ってみんな幸せ」

個性を尊重し合える、共生社会を築くための講座です(部分受講も可)。

期日・場所	内容	講師(敬称略)
5月26日(土) パルトピア山口	「ドイツとの比較を通じて日本の年金を考える」	社会福祉学部長 田中耕太郎
6月2日(土) 小郡公民館	「アメリカの子育てと日本の子育てはどこが違うの?」	国際文化学部准教授 エイミー・ウィルソン
6月9日(土) パルトピア山口	「生活習慣病を予防するためには体力の維持と健康管理はどのようにすればよいのか」	社会福祉学部教授 青木邦男
7月21日(土) パルトピア山口	「コミュニケーションを取りにくい子どもたちとどのように接触したらよいのか」	社会福祉学部教授 斎藤美麿
7月28日(土) 小郡公民館	「スウェーデンののびのび教育」	社会福祉学部教授 加登田恵子

■時間 午後1時30分～3時 ※パルトピア山口…神田町1-80
■定員 各回50人

受講料 無料
申問 5月18日(金・必着)までに、電話またはハガキ、FAXで〒住所、氏名、電話番号、希望講座名を明記の上、小郡公民館(〒754・8511小郡下郷609・1☎083・973・0638 FAX083・973・8167)

「つくし推進事業」を活用しよう!

～ 山口市資源回収推進事業奨励金交付制度 ～

市では、自主的に資源回収を行う市民団体に、その回収実績に応じた奨励金を交付しています。環境に優しい「循環型社会」を目指して、みなさんの団体でも取り組んでみませんか。

- 対象となる団体
自治会、婦人会、子ども会、老人クラブ、マンションの自治組織などの、営利を目的としない各種団体
- 対象となる資源物
・古紙類(新聞、雑誌、段ボール、紙パック)
・古着など
・アルミ缶、スチール缶
・その他金属類(なべ、ストーブなど)
・一升びん、ビールびん(リターナブルびん)
- 奨励金の額
資源物1キログラムにつき5円
※リターナブルびんについては、市の基準により重量に換算します。
- 申請期限(実施時期に応じて4期に分かれます)
4～6月…7月10日 7～9月…10月10日
10～12月…1月10日 1～3月…3月31日
- ◆申し込み・問い合わせ
市ごみ対策課(大内御堀496☎083-941-2186)



少年少女ホームステイ 受入者を募集します

ミクロネシア連邦、マーシャル諸島共和国、パラオ共和国からのホームステイを受け入れるホストファミリーを募集します。詳細はお問い合わせください。

■期日 6月30日(土)～7月1日(日)

■受入人数 子ども(10～14歳)2人
1組または引率の大人1人

■要件 滞在者を送迎できる世帯(子どもを受け入れる場合は、同年齢程度の子がいること)
※英語で意思疎通できる方がいることが望ましい。

■申込 5月25日(金)までに、山口徳地
青少年自然の家 (☎0835・5
6・0112)

山口での新生活のため に「山口まち情報講座」

■日時 5月26日(土)午後2～6時
※交流会：午後6～8時(希望者のみ)

■場所 市菜香亭(天花二丁目2・7)
ほか

■内容 観光・文化などに関するまち情報講座、大内塗体験、まち散策(八坂神社、龍福寺、大路ロビー、十朋亭、一の坂川など)、観光ビデオ鑑賞等

■対象 最近市内に転入してきた社会人または今年度入学した大学生・短大生・専門学校生30人(先着順)

■受講料 500円(交流会参加の方は社会人2000円、学生1500円)

■申込 山口商工会議所
(☎083・925・2300)



「中也の いた風景」

上京当時の中也(18歳)



あ、しづかだしづかだ。
めぐり来た、これが今年の私の春だ。
むかし私の胸搏つた希望は今日を、
厳めしい紺青となつて空から私に降りかゝる。
「春」より

大正14年、京都から上京してまもなく、銀座にあった有賀写真館で撮影した写真です。おかつぱ頭に上を漬したお釜帽子、ひだの入ったマントというスタイルは、ダダイストを意識し、一般人とは違う詩人としての人生を踏み出そうとする意志を感じさせます。この肖像は後年、度々中也の紹介に使われ、大きな瞳で少女のようにも見える姿が強い印象を与えたこととなりました。

■問い合わせ 中原中也記念館(☎083-932-6430)

「森林セラピー」 5・6月のイベント

■「森林セラピー体験イベント」
若葉のまぶしい季節に、健康講座とウォーキングを通じて「森の癒やし」を体験してみませんか。



■日時 5月20日(日)午前10時～正午

■場所 森林セラピー基地「長者ヶ原エリア」(山口徳地青少年自然の家内 徳地船路668)

■講師 健康運動指導士

■定員 40人程度(先着順)

■料金 弁当代のみ(しつかりタイプ：700円、お手軽タイプ：500円)

■申込期限 5月16日(水)

■「シンポジウム」
森林文化や、森林と健康のかかわりについて、一緒に考えてみませんか。
■日時 6月3日(日)午後零時30分～4時30分

■場所 市徳地文化ホール(徳地堀1527・3)

■定員 500人程度(先着順)

■料金 無料

■申込期限 5月31日(木)

■お問い合わせ 電話またはFAX、Eメールで〒住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、市林業振興課 森林セラピー推進担当(☎0835・522・1122) 0835・522・1130

☐therapy@city.yamaguchi.lg.jp

紙で作った「フラワー キー」を母の日に贈ろう

■日時 5月9日(水)午後3～5時

■定員 30人(先着順)

■受講料 200円

■持参品 ピンセット(はし)、はさみ

■申込 市菜香亭(天花二丁目2・7) 083・934・3312

表紙写真から

本市ゆかりの詩人 中原中也生誕百年を記念したイベントを行う「中原中也生誕百年記念事業実行委員会」。

メンバーの都濃 建一さんは、中也曾と同じ湯田生まれの湯田育ち。中也の生家跡に今も残る大きなイブキの木に、子どものごころよく登ったそうです。実行委員会に参加したきっかけを「まず地元から盛り上げなければ」市内よりもむしろ市外・県外で評価され愛されている中也を、市民のみならずにもっと知り、親んでもらいたい」と語ります。4月8日、中原中也記念館前庭でのオープニングコンサートを皮切りに始まった一連のイベントに向け「気を引き締めて、これから本番です」

※イベントの詳細については、市報4月1日号に掲載しています。



中原中也記念館前庭でのオープニングコンサートの様子

サクラ満開、春爛漫！^{らんまん}

市の天然記念物「オゴオリザクラ」が見ごろを迎えたこの日、小郡地域で「オゴオリザクラまつり」が開催されました。写真は、ぜんざいや手作りパンがもらえるお楽しみ券を渡す様子。ヤマザクラの持つ素朴な清楚さに、通りすがりの人も足を止め見入っていました。(4月7日)



阿知須の旬のものはいかが？

道の駅「きらら あじす」の2周年記念祭が行われました。地元の食材がたっぷり入った地産地消鍋の振る舞いや新鮮な魚介類を焼いて食べる「焼き魚コーナー」、ひなものの展示、もちまきなど盛りだくさんの内容で、阿知須の魅力を1カ所で味わえると、会場は終日大勢の人でにぎわいました。(3月25日)

かわいい狐のたいまつ行列

「湯田温泉白狐まつり」が開催され、温泉発見の伝説にちなんだ白狐に扮した子どもたちが、湯の町通り商店街から高田公園までを、たいまつを掲げ練り歩きました。沿道の人々は、ほのかな明かりに照らされる子どもたちのかわいい姿に目を細めていました。(4月7日)




シャッターチャンス!
3・4月の主なできごと

新緑のさへろロードに魅せられて
徳地 大原湖に春本番を告げる、恒例の「大原湖さくらロードレース大会」が開催されました。うつろい行く季節の中、ソメイヨシノに代わり満開を迎えたオオシマザクラの白い花が、新緑の湖畔を駆け抜ける246人のランナーたちを、そっと見守っていました。(4月15日)





「貴婦人」の愛称で親しまれるSしやまぐち号の出発式が、新山口駅で行われました。70歳の記念に新しいヘッドマークをまとい、多くのファンを乗せた「貴婦人」は、マークをデザインした小学生の合図で、汽笛も高らかに発車しました。(3月21日)

今年も汽笛が



ドキドキワクワク入学式

市内各地域の小・中学校で入学式が行われ、井関小では32人の新1年生が、上級生たちの作ったアーチに迎えられました。始めは緊張気味だった新1年生たちも、「何でも分からないことがあったら、聞いてくださいね」という校長先生や上級生の言葉に、愛らしい笑顔で応えていました。(4月9日)



もっとお話聞かせて

市秋穂歴史民俗資料館で図書室まつりが開催され、おすすめ絵本の紹介やブックリサイクル、人形劇、昔の道具の体験コーナーなど、多くの人でにぎわいました。特に絵本の読み聞かせでは、小さな子どもたちがボランティアの読む楽しい絵本の世界に、夢中になっていました。(3月25日)

黄色いじゅうたん 春を満喫

地域をもっと元気にしようと始められた秋穂 宮之口地区の「菜の花まつり」。地域の人たちの手作りのゲームや心のこもったおもてなしに、訪れた家族連れは、満開の菜の花と同じように明るい気持ちで、心地よい春の1日を楽しみました。(3月25日)



イベントカレンダー

5.6月

※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日) **イベント名 (開催地域)**
問い合わせ先 (電話番号)

中原中也生誕百年祭2007
「サーカス小屋でコンサート」

5月1日(火) 矢野顕子、友部正人
5月2日(水) 谷川俊太郎、谷川賢作、深川和美
5月3日(木・祝) ハナレグミ
5月4日(金・祝) あがた森魚、田中泯
5月5日(土・祝) 「詩のボクシング」山口大会
5月6日(日) 佐々木幹郎、覚和歌子、Voice Space
ボイススペース
実行委員会 (☎083-932-6430)

カフェド中也 (~6日) (山口)
実行委員会 (☎083-932-6430)



企画展 I 「第12回中原中也賞」
(~27日) (山口)
中原中也記念館 (☎083-932-6430)

映画史を読み解く「溝口健二」
(~27日) (山口)
山口情報芸術センター
(☎083-901-2222)

坂本龍一+高谷史郎新作展
(~28日) (山口)
山口情報芸術センター
(☎083-901-2222)

春の田主丸植木まつり& JA全農やまぐち園芸まつり
(~7日) (山口)
全農山口県本部 (☎083-973-3298)

リアルアート展示会
(~6日) (阿知須)
道の駅きららあじす (☎0836-66-1001)

真木由紀作品展 (~21日) (山口)
大路口ビー (☎083-920-9220)

「おかあさんの絵」展
(~13日) (小郡)
市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)

きららスプリングフェスティバル
(阿知須)
実行委員会 (☎0836-65-6903)

ゴールデンウィーク花まつり
(~6日) (徳地)
重源の郷 (☎0835-52-1250)

青空天国いこいの広場 (山口)
実行委員会 (☎083-922-7646)



5 (土・祝)

薬師大縁日 (徳地)
徳地観光協会 (☎0835-52-1737)

歩こう大会 in 三谷 (徳地)
八坂公民館 (☎0835-56-0301)

5 (土・祝)

子どもの日 施設無料解放 (山口)
市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)
鑄銭司郷土館 (☎083-986-2368)
中原中也記念館 (☎083-932-6430)

あいおウォーキング ツーデーマーチ (~7日)
秋穂公民館 (☎083-984-2132)



6 (日)

お大師まいり (~7日) (秋穂)
秋穂総合支所自治振興課
(☎083-984-2121)

20 (日)

森林セラピー体験イベント (徳地)
市林業振興課 (☎0835-52-1122)

30 (水)

収蔵資料展 (~7月22日) (山口)
中原中也記念館 (☎083-932-6430)

阿知須浦まつり 十七夜祭
(~2日)
実行委員会 (☎0836-65-2129)

6/1 (金)

ほたる観賞の夕べ (山口)
市観光課 (☎083-934-2810)

6/2 (土)

阿知須浦まつり 花火大会
実行委員会 (☎0836-65-2129)

6/3 (日)

森林セラピー シンポジウム (徳地)
市林業振興課 (☎0835-52-1122)

作られたことを考えると、少しも無駄にはできないと思えるからです。

豊食の現代にあつて、「食」は健康管理の第一歩であり、人生の楽しみや豊かさにも通じます。規則正しい朝食は体温を上げ、体を活発に動かしてくれますし、作物を育て収穫する楽しさを知った子どもは、好き嫌いが直ることがあるそうです。旬や地域の食文化を大切にすることも育ててくれます。

私たちも、身近な食べ物のさまざまな働きを見直してみませんか。

山口市長 渡辺純也

あしたへトライ
大切な「食」

今回は、わが家の食卓の話です。

妻は毎朝、みそ汁と納豆、それに大根おろしを欠かさず食卓に並べてくれます。これらの食物は、植物性タンパク質が豊富で、血圧やコレステロール値を下げるなどの効果があると聞いています。

県庁時代から、仕事にがむしゃらに取り組み、体にかんりの無理をさせてきた私ですが、この朝食のおかげか、結婚以来、大病を患ったことがありません。

また私は、出された食事を努めて食べ残さないようにしています。農家など生産者の方たちが、額に汗し、丹精込めて